（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	おれんじ柳町			
○保護者評価実施期間	令和8年4月1日	～	令和8年4月17日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	17	（回答者数）	14
○従業者評価実施期間	令和8年4月20日	～	令和8年4月30日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	6	（回答者数）	6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年5月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	通所を楽しみにしてくれている子どもが多い。	活動内容も幅広く用意し、前々月には予定を保護者さまに渡すようしている。	今後も、活動のバリエーションを増やしていきたい。
2	保護者さまと子どもの様子の共有ができている。	保護者様に伝えるべき内容がある場合はできるだけ早めに連絡するよう心掛けている。また、送迎時にその日の様子をお伝えするようしている。	ご家族と良好なコミュニケーションがとれるよう引き続き努めていきたい。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	児童発達支援・障害者サービス事業所との連携が取れていない。	卒業後に利用する事業所と関わる機会がない。	地域の障がい者通所施設と積極的に関わるようにし、顔の見える関係を構築していきたい。
2	保護者さまの参加できる機会を年に2～3回開催しているが保護者さまに伝わっていない。	情報発信力の不足。	法人の広報誌へ、早めに掲載するなど保護者様の目につくようにしていく。
3	地域の子どもと活動する機会が少ない。	児童クラブと関わることがない。	公園や、地域の子どもが集まる機会に参加するなど、直接関わるだけではなく、その場の空気に触れる経験をするところから始めていきたい。